



浜松聖星高等学校

SEISEI TIMES

発行元：浜松聖星高等学校
学校法人浜松海の星学院
静岡県浜松市中区蛸塚3丁目14番1号
TEL 053-454-5376
FAX 053-453-4719

CHECK
WEBSITE



HAMAMATSU SEISEI HIGH SCHOOL

$F = G \frac{Mm}{r^2}$

Science, Technology, Engineering, Arts & Mathematics

$E = MC^2$

$\frac{1}{s^2} \frac{\partial^2 u}{\partial t^2} = \Delta u$

理数コースが新設！

2023年度に理数コースを新設します。

これは、科学技術が急速に発展する現代において進んだ理数教育を実践することにより社会の要請と生徒・保護者の期待に応えるとともに、国際教養教育と組み合わせることにより本校の教育を理系・文系のバランスの一層よくとれたものにするためです。現在の国際特進コース、国際教養コースはそれぞれ「特進コース」、「進学コース」に改称して継続します。

$F = k \frac{q_1 q_2}{r^2}$

$e^{i\pi} + 1 = 0$

Pick UP 理数コース

科学探究

1年次の探究学習として、「科学探究」を1単位履修します。

特別講義・特別プログラム

1学期には、東京大学名誉教授や浜松医科大学教授による実験講義や講演など、高大連携・外部との連携による特別講義・特別プログラム・施設見学を実施します。この経験によって、自然科学や先端技術への興味関心を高めるとともに、課題発見・課題解決に必要なとされる資質やスキルを育成します。



論文作成



2学期には、1学期に身につけた情報活用のスキルをベースに各自で課題を設定し、探究を深めていきます。つくばサイエンスツアーなども材料とし、その集大成として個人論文を執筆します。

プレゼンテーション



3学期には、論文の概要をまとめたスライドを作製し、プレゼンテーションを行います。プレゼンテーション能力の育成とともに、質疑応答を通してさらに探究を深め、実現したい進路と結びつけながら、卒業後のキャリアを主体的に考える力を養います。



東京大学
栗田 敬 名誉教授

経歴

静岡県立浜松北高校を卒業後、東京大学理学部地球物理学科卒業。東京大学理学部、筑波大学の教員を経て平成13年より東京大学地震研究所教授、平成29年定年退職。令和4年より東京工業大学 地球生命研究所に勤務。

講義内容例 - スープの冷め具合をさぐる

目的：熱の伝わり方の理解、最終目標 層状対流現象の理解
出発点：コンソメスープとコーンポタージュの冷め具合を温度計で計測、なぜこんな違うのか考える など

経歴

静岡県立浜松北高校を卒業後、浜松医科大学医学部卒業。浜松医科大学医学部附属病院での研修後、藤枝市立総合病院、ポス頓大学医学部呼吸器センター、聖隷三方原病院の勤務を経て、2021年より浜松医科大学教授に就任。

専門領域は臨床薬理学・呼吸器内科学

講義内容例 - 医師に必要な資質

医学部ではどのようなことを学ぶのか
専門領域（臨床薬理学・呼吸器内科学）についての内容 など



浜松医科大学
乾 直輝 教授

～想定される進路先～

難関国公立大学理系学部

東京大学 大阪大学
京都大学 名古屋大学
北海道大学 九州大学
東北大学 など

難関私立大学理系学部

早稲田大学基幹理工学部・創造理工学部・先進理工学部
慶應義塾大学医学部・薬学部・理工学部
上智大学理工学部
東京理科大学理学部・工学部・薬学部・理工学部・先進工学部 など

理系科目を強化したカリキュラム

POINT01 教科「理数」



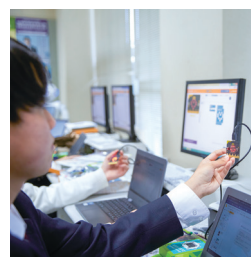
2、3年次に、理数化学計8単位を履修します。また理数物理計8単位、理数生物計8単位のいずれかを選択します。

POINT03 個別指導



受験教科となる数学、理科などの理系科目における問題解説を個別的に指導します。また理系テーマの小論文指導なども個別的に行います。

POINT02 情報Ⅱ



2年次に情報Ⅱを選択的に履修することができます。「情報Ⅱ」では「情報Ⅰ」において培った基礎の上に、問題の発見・解決に向けて情報システムや多様なデータを適切かつ効果的に活用する力やコンテンツを創造する力を育みます。

POINT04 国際化にも対応



技術者・学者として国際的に活躍するためには英語力が不可欠です。国際教養教育としてエンパワーメントプログラムに参加するなど、英語力の強化も図ります。

つくばサイエンスツアー & キャンパスツアー

2泊3日



1年次11月に2泊3日で実施します。1日目、2日目は筑波宇宙センター(JAXA)、農研機構、医薬基盤・健康・栄養研究所、理化学研究所、物質・材料研究機構、防災科学技術研究所、国立科学博物館、筑波実験植物園など様々な分野の施設を見学し、自分の興味がある分野における見識を深めます。3日目は東京大学、東京工業大学、筑波大学など難関国公立大学・難関私立大学を見学することによって、目標とする大学に対する意識を高め、進路について具体的に考える機会とします。



1日目・2日目

つくばサイエンスツアー



テーマ：宇宙

筑波宇宙センター、
高エネルギー加速器研究機構 など



テーマ：自然科学・産業

物質・材料研究機構、
産業技術総合研究所 など



テーマ：生物・医学・植物

理化学研究所、
サイバーダイナミクススタジオ など



テーマ：防災・建築

防災科学技術研究所、
土木研究所 など



テーマ：食・農・環境

農研機構、
国土交通省気象庁気象研究所 など

3日目

キャンパスツアー

東京の大学を訪問

東京工業大学など東京または東京近郊の国公立大学や私立大学を訪問します。

東京工業大学は、創立から130年を超える歴史をもつ国立大学であり、日本最高の理工系総合大学です。世界を舞台に科学技術の分野で活躍できる人材の輩出と地球規模の課題を解決する研究成果によって社会に寄与し、長期目標である「世界最高の理工系総合大学」の実現を目指している大学です。

生徒からのメッセージ

私たちは今回のキャンパスツアーで、東京理科大学、上智大学、青山学院大学へ見学に行きました。まず、最初に行ったのは東京理科大学。周りにはお洒落なお店がたくさんあり、和やかな印象がありましたが大学の敷地内に入った瞬間、ピリッとした空気が伝わってきました。大学の説明で印象に残っているのは、多くの生徒さんたちは日本を代表するような研究職につくこと、そして大学1年生から進級するためのテストがあり、それらのテストに合格しなければ進級できないということです。学生全員が勉強や実験に一生懸命取り組んでいるのだと改めて実感しました。上智大学では東京理科大学とはまた一転して、グローバルな印象を受けました。校門の近くには韓国語で話している学生さん、お昼ご飯のお店に並び、楽しそうに英語で話している学生さんがいて、色々な言語が学内にとびかかっていました。多くの生徒さんが笑顔にあふれていて、国境を越えて人とかかわる楽しさを教えてくれ

る大学だと実感しました。青山学院大学は上智大学とも東京理科大学とも違い、優雅な印象を受けました。食堂には、友達と協力しながらレポートなどの課題に取り組んでいる学生さんの姿をたくさん見かけました。みんなが集中して静かに取り組んでいて、並々ならぬ集中力を感じました。大学は勉強をするところなのだ、あらためて突きつけられました。今回のキャンパスツアーは私にとってとてもためになるものでした。大学にはそれぞれ全く違った空気があり、どの大学にもそれぞれ違った良さがあるのだということを実感しました。今回学んだことを通して、これからの大学選択に役立てていこうと思います。



～担任の先生からのメッセージ～

いわゆる難関大とよばれる大学を目指す上では、最後には出題傾向をふまえた入試対策や解法のテクニックが必要になります。そういったことを知っておくことは受験をする上でとても大切なことですが、そのことばかりに目がいってしまうと、学びそのものがひどく退屈なものになってしまいます。

原動力は好奇心です。たとえば化学という学問は、宇宙をとりまく様々な物質、太陽系とりわけ地球に存在する様々な物質の正体をあきらかにすべく発展してきました。思いが育てば、知識は自然と身についてきます。本校の理数コースではみなさんの好奇心と向上心を刺激する、そういった学びを目指しています。



理科 片谷 陽一 先生

市内の私立高校にて、東京大学をはじめとした京都大・東北大・名古屋大などの旧帝大や国立医学部など様々な大学への豊富な指導経験をもつ。主に化学を担当。

修学旅行

海外に視野を広げ、自然科学や先端技術への関心を高めるため、海外の大学や先端技術産業を見学します。(2年次11月に実施)



令和4年度の
スケジュール
だよ

サタディ・プログラム

令和4年度にスタートした土曜日のプログラム

「学力を伸ばしたい生徒」を対象に、隔週土曜日の午前中、下記の講座が行われています。
各教科がさまざまな工夫を凝らした講座を展開中です。令和5年度からはさらに講座を拡大する予定です。
参加は自由。ただし、理数コース・特進コースの生徒は1講座必修です。

土曜日開催

前期(4/23～10/1)7回

後期(10/15～2/18)7回



国語基礎講座 I

国語って勉強すれば
できるようになるんだ!?

高校で本格的に始まる古文・漢文の文法を中心に
学びます。



スキルアップ数学!!

やればわかる!
できる数学!!

各分野の深い内容まで思考プロセスを重視して
高度な問題にチャレンジします。



物理基礎・生物基礎講座

もっとサイエンス!

問題演習と高大連携講座で理科への興味関心を
高め、学力向上を目指す講座です。



地歴公民関連検定対策講座

世界を知ろう!

グローバルが進むなか、過去から現在までの各国の
情勢に関する知識や異文化への理解は、日々
世界で起きる出来事を理解し対処するために必要
な“一般教養”として、進学やビジネスで役立つ
ものになっています。検定試験合格を目指して、
演習及び知識を深める解説講義を行います。



Brad's English

スピーキング&リスニング

毎回異なる課題の英語をつかう、会話練習の講座
です。様々な場面の英語を覚えていながら、日
本語と英語の違いを理解します。発音、リズム、
イントネーションを磨けば、大学入学共通テスト
のリスニング対策にも繋がります。



オンライン英会話

レベルに合わせてマンツーマンレッスン

フィリピン人の講師とマンツーマンレッスンで
す。生徒一人ひとりの目的やレベルに合ったレ
ッスンが受けられます。レッスンの後は振り返り
をしっかり。疑問点はすぐに本校の先生に質問で
きます。ネイティブティーチャーと日本人教員による
ハイブリット講座です。



※講座は令和4年度のものであり、変更する可能性があります。

Messages -理事長・校長メッセージ-



YouTubeよりインタビュー動画
をご覧ください。



理事長
学校法人浜松海の星学院 理事長
北脇 保之

理系と文系のバランス

今ITやバイオテクノロジーなど科学技術の発展が、明るい面、暗い面両方を含めて人類を未知の世界に連れて行こうとしています。それだけに、世界各国は競って理数教育に力を入れています。
聖星高校はこうした現代社会の状況に応えるために新たに理数コースを設置することとしました。しかしこれは、いわゆる「理系」と「文系」を截然と分ける発想に立つものではありません。「理系」であれ「文系」であれ、どちらも人間の知性の働きであり、そこにはっきりした線引きができるはずがありません。本校が従来から力を入れている「国際教養教育」と「理数教育」を合わせることで、本校の教育をさらにバランスのよくとれたものにする趣旨であることをご理解いただきたいと思います。

時代の変革に対応

浜松聖星高校は前身の浜松海の星高校の時代から英語教育、国際教養教育を重視してきました。しかし、人類の行動範囲が地球から宇宙に拡大し、グローバルな教育ではなく、ユニバーサルな教育が必要となってきている現代、本校も語学教育のみならず自然科学やデータサイエンスを含めた総合的な科学教育の推進を課題とする必要が生じてきました。そこで本校は、今年度新入生より教育課程を全面改訂し、隔週土曜「サタディ・プログラム」を実施、学習の多様化を図るとともに、来年度より、現在の国際特進コースを「特進コース」、国際教養コースを「進学コース」と改称、そこに「理数コース」を新たに加え、未来を見据えた学校を構築します。

オープンスクールで会えるのを
楽しみにしています。

校長
浜松聖星高等学校 校長
重信 明利

